



福岡県内を走る鉄道に乗ってお出かけする旅をご紹介します「列車でふくおかさんぽ」。今回は、「あまてつ」の愛称でお馴染みの甘木鉄道の旅へご案内します。福岡県内で最も短い路線ですが、魅力がギュッと詰まった路線をお楽しみください。



鉄道写真家  
ふうくしひろかず  
福島啓和さん



甘木鉄道 営業課長  
かわかみまさはる  
川上正晴さん

旅先案内人

地域に愛される「あまてつ」でまちの魅力を感じる旅  
〜第2回甘木鉄道〜

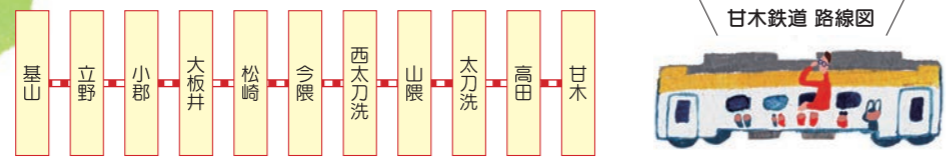


甘木鉄道開業当初からのデザイン(写真)。車両側面には、甘木鉄道マスコットキャラクターの「レビット君」も。その他、全8種の車両が導入されている



甘木駅で販売中のあまてつオリジナルグッズ

甘木駅を除き駅は全て無人化。大板井駅を境に住宅地から田園風景へと移り変わる



国鉄から始まったその歴史  
短い路線ながら利便性は格別

甘木鉄道は、1939(昭和14)年に今のJRの前身である日本国有鉄道が鹿児島本線の基山〜甘木間をローカル線として開業したのが始まりです。1986(昭和61)年には、国鉄の民営化の流れとともに甘木線が廃止されましたが、沿線の自治体や地域住民の皆さんの熱い思いが実り、第三セクターが運営する鉄道として存続されました。全長13.7キロメートルの中に11の駅があり、所要時間は片道約25分。県内のローカル線の中で最も短い路線です。

一方JR基山駅、西鉄小郡駅・甘木駅に隣接し、

抜群の利便性を誇ります。営業担当の川上正晴さんによると、お客さまに「便利な路線ですね」と言われることもあろう。西鉄



地域住民に支えられている「あまてつ」

歴史と地域性を盛り込んだ車両デザインは必見

甘木鉄道には、8種の車両が導入されています。鉄道ファンに人気なのが、国鉄時代のカラーを使った車体(表紙写真)です。他にも、地元の高校生がデザインしたものや沿線のゆるキャラを配したものなど、ユニークな車体がそろっています。

全国の第三セクター鉄道の運営が厳しい中、短い路線ながらも堅実で順調な経営を支えているのが「甘木鉄道を育てる会」の存在です。地域の方々や鉄道愛好家が集まって運営されているこの会では、たなばた列車やコスモス列車の運行など、イベント運営はもとより、各地でのPR活動なども積極的に取り組んでいます。地域の大切な足として愛される「あまてつ」。その車窓からは、きつとまちの魅力も伝わってくるはず。



「甘木鉄道を育てる会」の皆さんによって、秋はコスモスで飾りつけたコスモス列車も運行中



満開に咲いた秋のコスモス。沿線には四季の彩りを楽しめる名勝スポットが点在している。一度足を運んでみては？

甘木鉄道の特徴の一つが運賃の支払い方法で、バスと同じように車内で現金を支払う昔ながらの仕組みが残っています。これは、「レールバス」と呼ばれるゆえんともなっています。

今でも語り継がれる  
クスノキの伝説

### 夫婦楠

須賀神社にそびえ立つ「祇園のオオクス(男楠)」と安長寺にある「安長寺のオオクス(女楠)」は、共にクスノキの古木で、古来より夫婦楠であるといわれています。

甘木駅  
周辺



須賀神社と安長寺は徒歩5分ほどの距離。  
写真は安長寺のオオクス(女楠)

須賀神社/〒朝倉市甘木873-5  
☎0946-22-2249 ファクス0946-23-1976  
安長寺/〒朝倉市甘木772  
☎0946-22-5361

### 工芸

今隈駅  
周辺

手仕事の魅力を  
間近で見ても感じられる

### 翔工房

田園風景の中にある織物工房。「染め」「紡ぎ」「織り」の工程が学べ、九州各地から生徒が集まります。糸と糸の間に込められた季節感や手仕事の思いを感じられます。

〒小郡市山隈113-2  
☎0942-72-8890

鉄道写真家 福島啓和さんが教える  
ナイス! レールショット

色づく秋は  
撮影のベスト  
シーズン!



### 撮影場所: 山隈駅周辺

ローカル線ののんびりした風景を描くには、歴史ある建物を写り込ませるのもコツ。今回は、鳥居の横を走る列車を撮影してみました。お祭りなどのタイミングなら、さらに魅力的な1枚が残せます。



### 散策

### 歴史

### 畜産

### 沿線自慢

甘木鉄道沿線の  
周辺スポット



朝倉市から  
佐賀県基山町まで、  
のどかな自然の中を走り抜ける  
甘木鉄道。福岡を代表する  
観光スポットが点在しています。

### スイーツ



甘木駅  
周辺

季節のフルーツをくずで包んだ優しい  
味わいが人気の「くずまんじゅう」

フルーツの町ならではの  
銘菓もそろそろ

### 菓秀 桜

1910年から創業を続ける老舗の和菓子店。中でも自慢は、朝倉名産のフルーツを使用してアレンジされた旬のスイーツ。他にも、和菓子屋がつくるシフォンケーキや、秋月のくずを使用した「くずまんじゅう」は定番の人気商品です。

〒朝倉市甘木1009  
☎10時~18時30分 困不定休  
☎・ファクス0946-22-2467



山隈駅  
周辺

豊かな自然の中でのんびりと牧場の草をはむ牛たち

人気メニューの  
「乳和食御膳」



酪農の現場をすぐそばで  
見て、味わえる!

全国でも珍しい牛乳  
専門会社の自社牧  
場。酪農・牛乳のこ  
とがよく分かる

### 永利牧場

県内では数少ない大型の酪農牧場。牧場見学(要予約)の他、ワークショップなども開催。敷地内には乳和食レストラン「まきばの家」などもあり、地産地消にこだわった食を楽しむこともできます。



〒筑前町下高場1650-1  
☎092-922-2133

### 散策



展示されている  
ジェット機(本物!)  
が目印。旧駅舎なら  
ではの鉄道グッズも  
残っている

太刀洗駅  
周辺

昭和を感じる貴重な品々を展示

### 太刀洗レトロステーション

1925年に建てられた旧駅舎を活用したミニ博物館。待合室や駅長室だったスペースに、昭和の生活用品や映像機器など貴重な品々が展示されています。戦時下のままの状態が残る「線路地下道」も見学できます。

〒筑前町高田417-3  
☎9時~17時  
(入館は16時30分まで)  
困火曜日(祝日の場合は開館)  
☎・ファクス0946-22-2686

西郷隆盛も宿泊したと伝わる旅籠

### 旧松崎 旅籠油屋

薩摩街道の宿場町である松崎に建てられた江戸時代の旅籠(旅館)。昭和初期まで旅人宿・料亭として営業していましたが、その後は芝居小屋や食堂など、地域の人の交流の場となっていました。

〒小郡市松崎786-1  
☎月~金曜10時~15時  
(土日祝日は要相談)  
☎0942-75-7555  
(小郡市埋蔵文化財調査センター)

※現在、母屋「油屋」は復元解体中のため、座敷「中油屋」のみ見学が可能。(平成31年春には復元予定)

### 歴史

松崎駅  
周辺



江戸時代の旅籠建築を今に残す貴重な建物

松崎駅  
周辺

天を仰ぐように並ぶ八角形の2つの塔が圧巻。  
ステンドグラスなどその装飾も見どころ

田園の中に祈りの空間

緻密な美しさを  
間近で見たい!

### 今村天主堂 (今村カトリック教会)

国内に残る貴重なレンガ造りの教会は、2つの塔を持つロマネスク風様式の赤煉瓦造りです。筑後地方でのキリシタンの歴史を今に伝えています。教会建築家・鉄川与助の傑作。



〒大刀洗町今707  
☎拝観時間 月~土曜9時~17時、日曜12時~17時  
困教会行事の時間帯は内部拝観不可  
☎0942-77-0173 ファクス0942-77-3063  
(大刀洗町役場地域振興課)